

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」東加古川駅前事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		限られたスペースではありますが、個々の特性に応じて、パーティションで仕切りながら刺激を調整しています。	市の規定に従って定めています。
	②	職員の配置数は適切である	○		採用活動にも力を入れています。	最低人員は満たしていますが、引き続き採用活動にも力を入れ、余裕を持った人員配置にしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		必要に応じてパーティションで空間を仕切ったり、個々の特性に応じて構造化、視覚化し、分かりやすい環境を提供しています。	2階にありますが、手すりをつけています。ベビーカー等大きい荷物がある場合は、職員が対応させていただきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎支援ごとに消毒、定期的に玩具の消毒を行っています。周りの様子が気になるときは、パーティションで区切ったり、個室で対応しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎週末に評価と目標設定を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		毎年事業所評価を配布し、改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所評価を集計し、事業所内で会議をした後にホームページで公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		Zoomを活用した社内研修や、事例検討の実施と外部への研修へ積極的に参加しています。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		支援員と児発管でアセスメントを用いて会議をし、全体に共有しています。		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		当社規定のものを使用しています。		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画に沿ったプログラムを立てて支援を行っています。		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		複数の支援員で子どもさんを担当、支援をしているので話し合いをしながら様々な支援員の意見を取り入れてプログラムを立てています。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		積み重ねが必要な場合は一定期間固定はありますが、お子さんの成長に応じて変更しながら工夫をしています。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個々に応じて必要な計画の作成を行っています。		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日の朝礼で行っています。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日の終礼で行っています。		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援後に必ず作成し、次の支援への改善につなげています。		
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		少なくとも半年に1回は行い、毎日の振り返りの中で判断をしています。		
	関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当支援員と児発管で参加しています。	

関 や 保 護 者 と の 連 携	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて行っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		直接の情報共有、相談員さんを介しての情報共有を行っています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		直接の情報共有、相談員さんを介しての情報共有を行っています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて連携を取ります。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、現在行うことが出来ていません。	イベント内容によっては利用者様のご兄弟やお友達も参加できるように準備をしています。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	開催されれば参加します。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回支援を担当した支援員から振り返りを行い、お子さまの様子をお伝えしています。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		必要に応じて行っています。	
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時、変更時に行っています。	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ご家族様の希望も聞いたうえで計画を作成し、説明させていただき必ず同意を得ています。	
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		必要に応じて行っています。	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		ママカフェ、パパカフェを定期的に開催しています。	

非常時等の対応	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談内容については職員間で共有しています。申し入れがあった場合は、迅速に対応をさせていただいています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		LINE やブログで配信をしています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報の記載をされている書類は書庫に保管しています。日々、個人情報には十分注意しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ここに応じて対応しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	防災イベントの際は、地域の消防署に協力をしていただきました。	
	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、全職員法定研修に参加しています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に1回は避難訓練を行っています。数か月に1回はお子様にも参加させていただいています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時と年に1回のアセスメント時には必ず確認をし、職員間で共有をしています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者の方から詳しく説明を受け、職員間での対応法の周知を行っています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		どんな些細なものでも作成し、職員間で共有し再発防止に努めています。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止委員会を設置し、月に1回の話し合いを行っています。		
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に説明、同意をいただき個別支援計画にも記載しています。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」東加古川駅前事業所 保護者等数（児童数）19名（20名）回収数：17 割合：89%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1	0	1	ご負担を考慮するともう少し多いほうが皆様余裕をもって働けると思う。	最低人員は満たしていますが、引き続き安心して通っていただけるよう採用活動にも力を入れ、余裕を持った人員配置にしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1	0	2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	17	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	1	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	1	0	0	工夫をした支援をしてくれていると思う。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	1	本人の意思もあるけど、いろいろと準備をしてくださっているのかな？と思う。	固定化がされないように工夫をしていますが、積み重ねが必要な場合は固定化されることもあります。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	5	保育園に通園しているので問題なし。	コロナ渦のため現在は企画が出来ていません。コロナの感染状況が落ち着き次第、企画をしていきたいと思えます。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0		

者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	1	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	3	1	3	未受講です。	定期的にママカフェ、パパカフェを開催しています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	0	少しの時間ですが、毎回お話出来て安心して通わせられます。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	1	2	面談と言った形ではないですが、助言などをいただいています。	気になることがあればいつでもご相談ください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	2	2		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	2	0	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	1	1	1	時々ですが、見えています。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	2	0	1		玄関にマニュアルを置いています。今後はLINE 配信を行い、周知をしていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1	0	3	災害のイベントはあったが、定期的にあるかはわからない。イベントの時に色々教えてくださいました。	毎月防災訓練を実施しています。防災訓練の年間スケジュールの掲示と、実施報告をLINE 配信で行います。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3	0	0	とても楽しみにしていて、帰るのが大変です。本人の気分で左右されている。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16	1	0	0	子どものことをよく見てくれていると思います。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。